

グランプリ

パナソニック株式会社

ななめドラム洗濯乾燥機 ロボット掃除機 食器洗い乾燥機 パナソニック家事シェアキャンペーン

●制作者のこぼれ

仕事に家事に忙しい毎日を送る方々に向けて、家事を家電に任せてゆとりを生み出すご提案を行う「家事シェア」キャンペーン。「家事シェア」をより多くの方に知っていただき、暮らしに取り入れていただけるよう、共感が広がっていくキャンペーンをめざしました。

テレビCMでは、西島秀俊さんと奥貫薫さん演じる夫婦が、協力しながら家電と家事シェアを進める暮らしを上質なトーンで表現。CMを見た方から、家事シェアをしてみたいというSNSの声を多数いただきました。そこで雑誌広告では、実際に家事シェアを始めたリアルな夫婦のユーザーボイスを紹介、家事シェアを身近なこととして受け止めてもらうコミュニケーションを図りました。新聞広告では、100年間の家族に関わる実際の新聞記事をピックアップ。くらしや家族の変化を時代とともに振り返りながら家事家電の変遷を紹介。家事シェア文化の到来を伝えました。

ラジオCMでも、夫婦の日常の会話が、話すスピードを変えると伝わり方が変わるというラジオならではのユニークな企画を。そしてデジタルでは、音楽で家事をサポートするというユニークな企画を発信しました。話題のアーティストCHAIさん、環境音楽家の小松正史さんとのコラボで「家事がはかどる音楽」を制作。戦略PR視点も取り入れYouTube、Twitter、Yahoo!などで情報発信し、それらがSNSを中心に拡散され話題のコンテンツになりました。

最後に「家事シェア」というひとつのテーマのもと、メディアそれぞれの特性を活かしたコミュニケーションを行い、3年連続グランプリという栄誉をもたらしてくださった制作関係者の方々に深く感謝を申し上げます。



パナソニック株式会社
コンシューマーマーケティングジャパン本部
コミュニケーション部 部長

岡山 晃久



関西テレビ 45秒×1

TV

「家事シェア」篇

西島さん(オフナレーション)

「仕事に家事に、共働きの毎日は忙しい。」

だから僕らは、家事を家電とシェアする。」

奥貫さん(オフナレーション)

「大切なのは、ひとりで頑張りすぎないこと。」

西島さん(オフナレーション)

「家事の時間を家族の時間にしよう。」

デジタルメディア



ウェブサイトより抜粋

使用媒体 ● 関西テレビ

企画制作=パナソニック(株)・(株)電通・(株)ハット/CD=神ノ口真人(パナソニック(株))・松下智典(株)電通/PL&C=神ノ口真人(パナソニック(株))・岡本昌大・鶴香奈子(株)電通/AD=浅木翔(株)電通/P=向野修・勝屋弘之(株)ハット/D=中江和仁(Club A)/撮=野田直樹(フリーランス)/L=前川加世子(フリーランス)/PM=安岡翔太(株)ハット/美=河野博(㈲)ランチ)・石井佳苗(フリーランス)/音=山田勝也(株)愛印)/T=西島秀俊・奥貫薫(株)クォーターン)・森萌々穂・山口祐輝(株)アミューズ)

使用媒体 ● 朝日新聞

企画制作=パナソニック(株)・(株)ヒルズ/CD=高須泰行(パナソニック(株))・堤本勝久(株)ヒルズ/AD&デ=米田清美(株)ヒルズ/C=米田清美・松本茜・菊池萌(株)ヒルズ/I=岩永泉

